

工業俱楽部

KAGOSHIMA
INDUSTRIAL CLUB

■発行:(公社)鹿児島県工業俱楽部 ■企画・編集・総務・広報委員会 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 県産業会館内
TEL 099-225-8012 FAX 099-225-8020 http://www.ikic.or.jp E-mail:info@ikic.or.jp



鹿児島県工業俱楽部新年大会 各種活動紹介
私と工業俱楽部 新会員紹介 若手経営者紹介



今年は熱く、



盛り上がる。

熱い鼓動 風は南から

燃ゆる感動

かごしま国体・かごしま大会

特別国民体育大会

令和5年10月7日(土)~10月17日(火)

会期前実施競技:令和5年9月16日(土)~9月24日(日)
(水泳・ローラーベースボール・ビーチバレーボール・体操・レスリング・ゴルフ)

特別全国障害者スポーツ大会

令和5年10月28日(土)~10月30日(月)

P5 参照



第47回 全国高等学校総合文化祭

2023 かごしま総文

2023 7/29 SAT ▶ 8/4 SUN

2023 KAGOSHIMA soubun





公益社団法人

鹿児島県工業俱楽部新年大会

◆日時 / 令和5年1月31日(火) ◆会場 / 城山ホテル鹿児島(クリスタルガーデン)



岩元 正孝会長



佐野 輝学長(鹿児島大学)



藤原 晋一氏 (九州経済産業局国際部長)



NPO 法人マンガプロジェクト鹿児島



(株)ボルテックス



(株)ネクシーズ

会員の交流、資質向上のために毎年実施されている「工業俱楽部新年大会」が1月31日（火）に鹿児島市内のホテルで、約100名が参加して開催されました。新年大会の恒例となっております講演会は、九州経済産業局国際部長 藤原晋一 氏を講師にお迎えし、「鹿児島の中小企業の輸出促進策」というテーマで、日本の経済情勢、国の経済政策の方向性、九州の中小企業の輸出動向、そして鹿児島の企業における取組事例や各種事業の活用などについて講演いただきました。

会員によるプレゼンテーションでは、3社が登壇して各々のセールスポイント等についてお話をいただきました。また、交流パーティでは、塩田知事にご参加いただき、活気ある新年大会となりました。



各種活動紹介

◆ 84 プラザ

第90回定例会は、「(株) ウィズ鹿児島で取り組むSDGs」と題して、同社の久保田社長に環境事業として取り組まれている、竹林伐採、竹炭・竹炭シートの制作・販売などについて講演をいただきました。ネット通販なども駆使して、会社の成長を目指す社長の熱い想いをお聞きすることができました。

第91回定例会は、「遠隔医療、オンライン診療モデル等への取組」と題して、AMI(株)の吉永執行役員に、遠隔医療やオンライン診療モデルへの取組などについて講演をいただきました。地方における円滑な医療サービスの提供に寄与すべく、日々奮闘されているお話をお聞きすることができました。



◆ 工農水産連携研究会 水工連携セミナー

12月22日(木)

今回初めて、スマート水産、養殖業にスポットを当てて、水産分野の動向を学ぶセミナーを開催しました。鹿大水産学部の佐野教授をお招きし、養殖業の基本的な考え方を講演いただくとともに、水産庁増殖推進部の金子補佐には、スマート水産について、また、県水産振興課の徳永技術補佐には、県内養殖業の現状について講演をいただきました。

会員企業のほか、漁協関係者、水産高校の教諭、学生、市・県職員など多くの参加がありました。県全体で水産分野は特に輸出が大きく伸びており、ITを活用した農業分野における取組とともに今後も目が離せません。



◆ 第84回 ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

11月9日(水)

製品開発に伴い「資金面のサポートを得たい」、「業務提携先を探している」、「面白い提案があれば提携したい」、「二水会」はこうした悩みや希望を橋渡しする出会いの場を提供し、地方発ベンチャー企業の発展をお手伝いをしてします。

今回の発表は、下記の3社でした。会員の(株)システムビジョンの嶋原社長からは力強い発表をしていただき好評でした。

① フアーマーズサポート(株)[鹿児島市]

画像のAI解析技術を用いたスマート農業システムの提供

② (株)アイズ・カンパニー[奄美市]

競技用ウェアからトータルスポーツサポート事業戦略について

③ (株)システムビジョン

AIカメラを活用した外観検査のシステム構築で生産性向上、経費削減の県内の3社にそれぞれビジネスプランを発表していただきました。



当日は、来賓に塩田知事をお迎えしてご挨拶をいただきました。発表の前には、知事が発表した3名の皆さんと話をされる場面もあるなど、盛会となりました。



各種活動紹介

◆第12回 食と健康に関するシンポジウム

11月22日

包括連携協定を結んでいる鹿児島大学の南九州・南西諸島域イノベーションセンターと共同で開催しました。テーマは「健康長寿に効く腸活とかごしまの食」。ハイブリッド形式で実施し、稻盛会館では満席の100名、オンライン145名、一般市民や企業関係者、教職員などが参加しました。

基調講演では京都府立医科大学の内藤教授が、「健康寿命を延ばす食と腸内細菌の関係」と題して、長寿と食、腸内細菌叢に関する最新研究を親しみやすく講演、続いてNPO法人霧島食育研究会の千葉理事長が、鹿児島独自の食文化と郷土料理を伝え継ぐための活動を紹介。県工業技術センターの安藤食品・化学部長は鹿児島の伝統食「山川漬」のGABAが豊富で低塩分という優れた特性を発表しました。

腸活というテーマであり、大きな反響がありました。



◆貿易部会・食産業部会合同部会

1月23日

小城製粉(株)の取締役でドイツ法人(子会社)「KOMEKO GmbH」に赴任されている小城吉輝様に「世界の米粉事情～ドイツの事情を中心に～」と題して、また、青年海外協力隊等としてタンザニアなどアフリカでの赴任のご経験が長く、JICA派遣専門家連絡会会长の稻見廣政様に「アフリカにおける25年～暮らし・人・文化・業務～」と題してお話をいただきました。

お二人の唯一無二のご経験に基づく、普段聞けない貴重なお話をいただきました。

◆八日会

毎月の定例会にて、メンバーの体験談や世の中の情報を共有し、書籍類では学ぶことのできない、生きた経営ノウハウを学び合っています。

若手経営者や女性経営者の方も気軽に参加できる、温もり溢れるプラザです。

(最近の開催日)2022.12.08 / 2022.11.07 / 2022.10.07



私と工業俱楽部

みなぎる好奇心が今を創り、その経験を通して、新しいコトへ挑む日々！

鹿児島への想いや、工業俱楽部で出会い協力してくださった人々への感謝の気持ちなど、
文字に表現できない程お話しいただきました。一層の飛躍・ご繁栄を祈念します。



アーキ・プランは平成元年に代表者の古川稔が開設、2024年（令和6年）4月に開設35周年を迎える一級建築士事務所です。

当社は建築物の設計・監理業務を通して地域に貢献することを目指し、学校・庁舎等の公共建築、医療・福祉施設や戸建て・集合住宅、南九州地区に100店近く展開するスーパーマーケット店舗をはじめとした商業建築、食品加工場や自動車整備工場、大型物流拠点施設、スパリゾート機能を持つ宿泊施設等の設計に携わってまいりました。

また、地域全体を考慮した幅広い計画を実現するため、建築や景観・まちづくりに関するコンサルタント業務にも取り組み、建築物や周辺環境に関連する調査・研究・分析・企画・構想、建築系マスター・プラン策定等の支援サービスのほか、WEBデザインやCG製作等も展開し実績を残しております。



株式会社 アーキ・プラン
取締役社長 水本 浩二

〒890-0082鹿児島県鹿児島市紫原3-44-18
TEL:099-259-0070 FAX:099-259-0096
<https://アーキ・プラン.jp/>

●ものづくりの品質方針

建築物はオーナーやユーザーが世代交代をする何十年も、長いものは100年以上使い続けるものです。それだけでなく、建築に求められる機能やデザインは時代と共に変わり、用途が変わっても生き続けることができるものもあれば、短期間でスクラップになってしまふものもあります。

当社では長く使い続けることができる建築や環境の実現を目指し、3つの品質方針に基づき業務に取り組んでいます。

- 発注者にとって何が最も大事なのかよく考え、計画・設計・監理を行う
- 利用者にとって何が最も大事なのかよく考え、計画・設計・監理を行う
- その場の風景や環境に最適な調査検討を行い、計画・設計・監理を行う

良くない方に向かってしまいそうになる時に、少しでも軌道修正できるのではないかと価値観を共有、再確認しています。

●より高くより遠くへ

私が入会した2020年以降も鹿児島県工業俱楽部の個性的で魅力的な会員の方々が多方面で活躍されているのを見聞しております。

これまで遠巻きに活動を見ることしかできなかったのですが、会員の皆様の強いエネルギーの渦の中に飛び込むことができれば、日本の片隅の狭い業界の中で右往左往している私でさえも、より高くより遠くへ行けるのではないかと感じているところです。

今後は皆様方との交流を深めながら多くを学び、発展しながら社会への貢献ができればと考えております。



中高一貫教育校 樟隼中学校・高等学校寄宿舎(肝付町)

●正しい道を探る人づくり

社内で大切にしている取り組みとして、技術力やデザイン提案力の向上といったスキルや能力以前の、一人の人間として社会の一員として何が大事なのかを皆で共有できるよう、偉大な先人の遺訓の読み合わせや人道に関する書籍を輪読する習慣を継続して持つようにしています。

仕事や生活をする上で成功が続いて傲慢になってしまったり、失敗が続いて卑屈になってしまったり、考え方が

NEW FACE

共に鹿児島の産業を興し
造っていきましょう。

鹿児島の産業の発展の
ために、新しい風を。

新会員紹介 コーナー

鹿児島大学&横浜国立大学認定ベンチャー
株式会社 FineMetrics(ファインメトリクス)
代表取締役CEO 鹿児島大学客員教授
(弁理士、博士(経営学))

高橋 省吾

当社は両大学の「知」を事業化すべく、全国でも珍しい複数大学認定ベンチャーとして設立され、昨年工業俱楽部に加えていただきました。

当社は知的財産、データサイエンス及び経営戦略の専門家を中心とし、両大学から各分野の専門家を招聘して様々なソリューションを提供できる点が特長です。

主な事業内容はAIによる知的財産業務のDX化で、現在はNEDOの助成を受けて特許の価値を金銭的に可視化できるシステムの開発に取り組んでいます。

また、知財情報並びに統計分析を活用した経営戦略立案や新規事業の探索、オーダーメードのセミナー開催等も事業の柱としており、鹿児島における企業の競争力強化に貢献できるものと考えてあります。



(公社)鹿児島県工業俱楽部 では会員を募集しています。

お問合せ・お申込みは事務局まで
TEL 099-225-8012 FAX 099-225-8020
Email info@ikic.or.jp

小谷照明デザイン 代表

小谷 俊明

2022年6月末をもって鹿児島大学発ベンチャー「クルーシャル・クリーリング・パフォーマンス(株)」を役員定年退職し、個人会員として工業俱楽部様に再加入させていただきました。



再加入後は、これまで地元鹿児島県・鹿児島大学様には大変お世話になりましたので地域への返還・貢献をベースに据えて活動したいと思っています。私への照明設計ニーズがありますならば「照明デザイン」も照明コンサルタントとして展開していきます。

皆様には引き続きご指導・ご鞭撻賜りますようどうぞ宜しくお願い申し上げます。

サンウイング株式会社
代表取締役社長

増留 真一



自己紹介の機会を頂き誠にありがとうございます。

サンウイング株式会社の屋号で、データベースの構築を中心に、PCシステムの開発・販売等を主たる事業としており。永久に続く階層的事象(例えば家系図的なもの)を1つのファイルで管理すること得意としています。

また、ほぼ全ての決済に対応しています。効率よい仕事のお役にたてる事を目標にしています。

工業俱楽部を知ったきっかけは、小谷照明デザイン代表の小谷俊明さんより紹介され、ご縁を頂きました。皆様、いろいろご指導よろしくお願ひいたします。

令和5年は鹿児島から全国へ「熱」を発信

公式HP

「燃ゆる感動かごしま国体」が、鹿児島で51年ぶりに開催されます。
心のこもったおもてなしで、熱く燃える感動を。

特別国民体育大会 2023年10月7日(土)~10月17日(火)

特別全国障害者スポーツ大会 2023年10月28日(土)~10月30日(月)



国体TOP



企業協賛

高校生の芸術文化活動の祭典。「2023かごしま総文」は、全都道府県開催の一巡目を締めくくる記念すべき大会。全国から高校生約2万人が集まります。

第47回全国高等学校総合文化祭 2023年7月29日(土)~8月4日(金)



総文TOP



企業協賛

未来へ向かって!

若手経営者紹介



漬物をリノベーション

1941（昭和16）年に私の曾祖父にあたる水溜政吉が漬物屋として創業しました。主力商品は寒干大根を漬け込んだ「寒干沢庵」、白首大根を三回漬け替えて本漬けした「生三押沢庵」等があります。なかでも梅酢で味付けした寒干沢庵「島津梅」はさっぱりとした味わいで弊社の看板商品となっています。

沢庵のほか、近年では南さつま市金峰町や日置市吹上町で生産される高菜を用いた高菜漬けも生産し、県内外への販売はもとより、米国など海外へも輸出しています。

新社長へ就任される現在の心境は。

（昨年11月18日付けで代表取締役社長に就任）

会社の後を継ぐ、という前提で修業先から戻ってきましたので、それは常に意識していました。課題は山積みしていますが、社員一丸となり心と考え方を一つにして仕事に取り組んでいくことが大切だと考えます。もっと大局的な視点から物事を見て、ひとつひとつのことをしっかり追及していくことが、イコール企業の成長ではないかと思います。



個包装されたお漬物「ぼり × 2（ぼりぼり）」

大型冷蔵庫で低温発酵させた
看板商品の「島津梅」



ます。特にこれからは業界がシルクリングしていく状況にあるので、当たり前のことを当たり前にやっているだけでは企業の成長はない。これまでのやり方に固執せず、時代に合わせて変えていく必要があります。自分が代表になることで動きやすくなり、挑戦しやすくなるのではないかと思っています。

当社の経営方針に、「『漬ける』を守り、リノベーションする」を掲げています。リノベーションとは建築用語で、ただ改修するだけのリフォームとは違い、プラスαで新たな機能や価値を向上させることを言います。漬物のポテンシャルはまだまだ高く、野菜をどう美味しく食べてもらえるか、プラスαを見つけていくことが、漬物を生業とする当社の使命です。『漬ける』ことにより野菜が発酵するには、ある程度の時間が必要です。じわりと口コミで広がっていくような、そんな商品作りに取り組んでいきたいと思います。

水溜食品株式会社

鹿児島県南さつま市金峰町宮崎2940

代表取締役社長 水溜 光一

鹿児島県知財総合支援窓口

無料

相談無料・訪問相談・専門家派遣・秘密厳守
まずは、お電話ください！

予約制

常設窓口

鹿児島県知財総合支援窓口

【開設時間】月～金曜日 8:30～17:15
(祝祭日、年末年始を除く)

* 専門家による窓口相談を、週1～2回開催

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号（県産業会館 中2階）
TEL：099-295-0270 FAX：099-295-0274
E-mail：chizai@ikic.or.jp

【窓口までのアクセス】

市電：最寄り電停／朝日通り
バス：最寄りバス停／金生町・市役所前
車でお越しの方：駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

* この事業は(公社)鹿児島県工業俱楽部が、
(独)工業所有権情報・研修館から委託され実施しています。



予約制

外部窓口 専門家への相談も可

鹿児島県工業技術
センター

【毎月第3火曜日】

霧島市隼人町小田 1445-1

鹿児島県大隅加工技術
研究センター

【毎月第3金曜日】

鹿屋市串良町細山田 4938

薩摩川内市国際交流
センター

【2ヶ月に1回】

薩摩川内市天辰町 2211-1

予約制

臨時窓口

●出水市 ●指宿市 ●南さつま市 ●鹿屋体育大学 ●種子島 ●屋久島
●奄美大島 ●喜界島 ●徳之島 ●沖永良部島 ●与論島

において臨時窓口相談を開催

日程・開催場所等につきましては、随時ホームページでお知らせします。

お電話・メールにて気軽にお問い合わせください。

TEL 099-295-0270

E-mail chizai@ikic.or.jp

<https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/kagoshima/>



ご注意

- 窓口支援担当者は、調査や出願等書類作成の代行はできません。
- 専門家による相談は原則中小企業、個人事業主、創業予定の個人を対象としております。
- これらをご了承のうえ、ご利用ください。

※秘密は厳守しますので、ご安心ください。